

○インターンシップの実施

平成25年度東北森林管理局インターンシップ事業を募集した3名の大学生を対象に、8月26日（月）から8月30日（金）までの5日間、三八上北森林管理署管内で実施しました。

今回の受講生は、環境学科生と林業学科と専門的知識の違いもあることから、インターンシップ実施にあたり受講生の希望を取入れながら、環境学科生には、「林業への理解と森林と環境の関係」、林業学科生には、「業務内容を紹介、経験し就職活動に役立てる」ことを目標に、今後の就労希望の参考となるよう、全般に広く森林管理局、署の業務の紹介と体験に取組ました。

内容としては、1日目午後より、当署の2階会議室で開講式後、安全指導教育、森林計画の制度の説明、実施計画図からの地図情報を読み取りを实践する内業から、2日目以降は、治山事業の溪間工及び地すべり対策事業地をはじめ、林況調査、国有林野境界（巡検）、森林整備事業（活用型間伐）、ヒバ施業試験地等の現場等に赴き外業を主体とした森林管理署の事業、業務の視察、実践を体験しました。

受講者は、講師からの説明、指導に耳を傾けながら熱心にメモを取り、山歩きの大変さを感じ、間伐木等の選定では、選木に苦労していました。

この5日間は、天候にも恵まれ、途中、体調を崩す受講生もいましたが、無事にケガ等も無く終わることができました。

受講生からは、日常大学等で学んでる内容の実践や経験できないことを経験し、今後の進路の参考になるとの感想もあり、1日目（図面の見方）少しでも森林、林業が身近に感じていただけたと思います。

また、当署の若手職員をOJTとして同行させたところ、職員としても担当業務以外を経験する機会が少ないこともあり、貴重な体験となったとの感想もありました。



開講式



1日目（図面の見方）



2日目治山事業現地説明



3日目林況調査



4日目プロセッサ体験



5日目採草放牧地の説明